

平成30年度市民向け企画を募集します！

それぞれの事業をQ & Aでご紹介します。

CERAの公開講座

市民を対象とした公開講座を開催してみませんか？
研究成果発信のツールとしても活用できます！

Q. 公開講座の設定（講師陣や回数、時間等）には何か決まりがありますか？

A. 公開講座は、地域市民に提供する上で望ましいと思われる方法で設定することができます。通常の講義と同様に1名で講座を担当することも、数名のチームで分担することもできます。1回当たりの講座時間や総時間数もとくに制限はありませんので、自由に設定できます。

CERAの公開講座は、受講料が発生します。受講料無料の講座は設定していませんので、あらかじめご承知おきください。



CERAの公開授業

市民にご担当の授業を開放してみませんか？
学生と市民との交流を促す機会になります！

Q1. 市民公開の対象となる科目は？
Q2. 市民の定員数は？

A1. いわゆる講義科目と語学科目です。なお、ゼミ演習や実験・実習・実技科目は公開していません。とくに刃物などを使用する授業の場合、公開できません（市民の方は保険加入していないため）。
A2. 原則として、講義科目は5名以内、語学科目は3名以内となります。

公開授業は、科目等履修生制度と異なり、単位修得を目的としない市民に大学の講義を開放し、生涯学習の機会を提供するものです。公開授業受講生は、正規試験を受けることができません。



CERAの出前講座

市民向けにお話できる講演題を募集しています！講演題のリストは地域創造支援センターwebで広報しています！
とくに最近本学に着任された教員の方でまだ講師登録がお済みでない方は是非登録をお願いします！

Q. この出前講座講演題は、具体的にはどのように利活用されているのですか？

A. 地域創造支援センターのウェブページに掲載し、広報をしております。自治体等外部団体から本学宛に講演依頼があった場合には、この題目リストをご覧いただくようお願いをしております。自治体や地域の方々からは、この出前講座講師一覧表が大変役に立っていると聞き及んでおります。

高校生を対象とした「模擬授業」は入試課で担当しています。それら以外を対象とするのがCERAの担当する「出前講座」です。



平成 30 年 1 月 4 日

教 員 各 位

地域創造支援センター生涯学習部

平成 30 年度 『公開講座』 企画募集について

平成 30 年度に開講する福島大学公開講座の企画を募集します。

公開講座は、本学教員のみなさんの教育資源や研究成果を地域市民の方々に還元する機会となるものです。是非この機会に開講をご検討ください。

募集形式 ……自由設定型

講座のテーマ、担当される先生の人数、1 回当たりの講座時間や総時間数も特に制限はなく、自由に設定できます。

募集形式 ……研究成果発信型

科研費等では、研究成果を広く国民に発信することが求められています。

公開講座を研究成果の発信の場(ツール)の一つとして活用されることをご検討ください。

【その他連絡事項】

・受講料について

受講料は 1 時間当り 600 円です(例：総時間数が 8 時間の講座の場合は 4,800 円)。担当講師の方には「講座準備費」として 1 時間当り 3,000 円を個人研究費に振り替えます。(次年度の予算によって変更になる可能性があります。)

・県民カレッジとの連携について

本学主催の公開講座は、原則として福島県が実施している「県民カレッジ(名称：ふくしま学習空間・夢まなびと)」の連携講座とさせていただきます(連携講座として登録すると、県の学習情報交流誌「夢まなびと」(掲載無料)によって全県的な広報が行われます)。予めご承知置きください。

・過去の講座内容について

これまでに実施してきた公開講座については地域創造支援センター生涯学習部のウェブページ(http://www.lll.fukushima-u.ac.jp/a_kouza.html)に掲載しておりますので、ご参照ください。

次ページに続きます

【申込みについて】

地域創造支援センター専任教員の木暮まで電子メールにてお申込ください。電子メール以外でのお申込を希望される場合には、別途木暮までご相談ください(内線:3372)。

申込先

地域創造支援センター専任教員 木暮
電子メール(生涯学習部代表アドレス): syogai@adb.fukushima-u.ac.jp
研究室内線: 3372

申込方法

別紙「平成30年度『公開講座』計画書」に必要事項をお書き添えの上、メール添付等でご提出ください。(計画書は教職員専用総合案内または生涯学習部HP
< <http://www.lil.fukushima-u.ac.jp/> >よりダウンロード願います。)

申込締切

平成30年1月26日(金)

<公開講座 Tips>

研究成果の社会還元が求められています！

科研費等の外部資金申請の際に、研究成果の社会還元の方法等を明示することが求められるようになってきました。また過去の社会還元の実績があれば申請時に書きやすくなることもあります。社会還元のチャンネルの一つとして公開講座の活用を是非ご検討ください。

公開講座や公開授業を通じて、新しい繋がりを作りましょう！

公開講座や公開授業には様々な市民の方が参加されています。勉強熱心な方はもちろん、地域で様々な活動をされている方もいらっしゃいます。公開講座や公開授業はそのような方々と出会う機会ともなります。

資料の作り方はひと工夫を！

公開講座の資料は、同じテーマの正規授業の資料をちょっとアレンジすればよいのですが(あるいは公開講座の資料を正規授業の資料として活用することもできます)、市民の方向けにかなり大きめに作成する等(例えば、スライド資料を配布する場合は2スライドを1ページに印刷する等)、ひと工夫をご検討ください。

平成30年度「公開講座」計画書

| 事項 | 内容 |
|------------|--|
| 応募形式 | 自由設定型 研究成果発信型 |
| 講座題目 | |
| 担当講師 | |
| 期日:(平成)年月日 | |
| 曜日 | |
| 時間帯 | |
| 受講料 | |
| 申込締切 | |
| 講座の内容 | |
| 各回のテーマ | |
| 対象者 | ・原則は市民一般 対象とする年齢層[若年層(20)・成年層(30-50)・高齢層(60-)] 学歴[高卒・大卒・院卒] 職業[例:会計・経理担当者等] |
| 募集定員 | 名 |
| | (受講希望者が5名以下の場合には開講しないことがあります。) |
| 会場 | |
| その他 | 本講座は県民カレッジ「ふくしま学習空間・夢まなびと」の連携講座(予定)です。 |

申込先:地域創造支援センター専任教員 木暮

電子メール(生涯学習部代表アドレス): syogai@adb.fukushima-u.ac.jp

研究室内線: 3372

申込締切:平成30年1月26日(金)

「公開講座」計画書【記入例】

| 事項 | 内容 | 記載方法 |
|------------|--|---|
| 応募形式 | 自由設定型 | いずれかを選択してください。 |
| 講座題目 | 日常生活と心理学との接点:消費者行動編 | できるだけ一般市民向けにわかりやすい題名をお願いします。なお、 場合によっては題名の修正を相談させていただくこともあります。 |
| 担当講師 | 地域創造支援センター准教授 木暮 照正 | 所属学類等と職位(教授・准教授・助教他)、お名前をお書きください。 |
| 期日:(平成)年月日 | 平成29年9月29日、10月5日、12日 | 申込の時点で、わかる範囲で構いません。会場確保等の関係により、後日ご相談させていただく場合があります。平日夜間開講の場合は開始時間を18時30分以降に設定していただくと、社会人受講者の方が参加しやすくなります。 |
| 曜日 | 木曜 | |
| 時間帯 | 19:00～20:30 | |
| 受講料 | 2,700円 | CERA側で入力します(講座1時間あたり600円で算出)。 |
| 申込締切 | 平成29年8月19日(金) | CERA側で入力します(5-8月開講講座は4月下旬、9月以降開講講座は8月中旬締切の予定)。 |
| 講座の内容 | <p>これまで長く市民を対象とした公開講座の講師を担当してきました。自分が専門とする心理学を担当していますが、市民の方からは、「心理学が日常生活とどのような関わりをもっているのか?」「役に立つのか?」というご質問をよく受けます。そこで、この講座では、大学授業で扱う一般的な心理学の内容に加えて、できるだけ日常生活との接点を重視して、「どのような関係があるのか?」「役に立つのか?」という点についても紹介したいと思います。90分の講座の前半は主として心理学の一般的な内容を、後半は日常生活と関わりのある内容を、それぞれご紹介したいと思います。</p> <p>「消費者行動編」では、私たち消費者がついついおかしな行動パターンについて解説します。なお、前後して開講する「組織行動編」と「消費者行動編」は関連はありますが、それぞれ独立した講座として開講します。</p> | 300字程度で公開講座の内容をお書きください。 |
| 各回のテーマ | 9/29 消費者の行動 10/5 消費者の金銭感覚 10/12 消費者の意思決定 | 複数回開講される公開講座については、各回のサブテーマ等をお書きください。とくにサブテーマ等の設定がない場合は空欄で結構です。 |
| 対象者 | 市民一般 | 原則として公開講座は市民一般に開講されますが、とくに聴講が期待される対象者等がある場合にはご回答ください。 |
| 募集定員 | 20名 | 希望する募集定員数をお書きください。 なお申し訳ありませんが、受講予定者が5名以下の場合は原則として開講取り止めとなります。 |
| | (受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。) | |
| 会場 | 福島大学街なかランチ舟場 | 開設地区のご希望をお寄せください(例:街なかランチ舟場、金谷川キャンパス、福島市街地)。具体的な会場は別途ご相談させていただきます。 |
| その他 | 本講座は県民カレッジ「ふくしま学習空間・夢まなびと」の連携講座(予定)です。 | 原則として県民カレッジの連携講座とすることが本学の方針として決められています。 事情により連携を希望されない場合にだけ、その旨をお書きください。 講座参加にあたって事前準備物が必要になる等、事前に受講者に周知しておく必要がある場合は、こちらにお書き添えください。 |

(参考)地域創造支援センター平成29年度公開講座一覧

| NO | 講座名 | 担当講師 | 日時 | 受講料 | 会場 |
|----|--|-------------------------|--|--------|---------------|
| 1 | 刀匠藤安将平が語る日本刀と日本人 申込締切:4月21日(金) | 藤安 将平 奥本 英樹 | 平成29年5月11日(木)、5月25日(木)、6月8日(木)、6月22日(木)、7月13日(木) 16:20~17:50 | 4,500円 | 福島大学金谷川キャンパス |
| 2 | 好老社会の実現のために~身じまいのすすめ 申込締切:4月21日(金) | 久我 和巳 高橋 有紀 富田 哲 | 平成29年5月12日(金)、5月19日(金)、6月2日(金)、6月9日(金)、6月30日(金) 18:30~19:30 | 3,000円 | 民報ビル、コラッセふくしま |
| 3 | 再生可能エネルギー入門 申込締切:4月21日(金) | 佐藤 義久 佐藤 理夫 | 平成29年5月13日(土) 13:00~16:10 | 1,800円 | コラッセふくしま |
| 4 | さらに身近になる太陽光発電! 申込締切:4月21日(金) | 斉藤 公彦 佐藤 理夫 | 平成29年5月20日(土) 13:00~16:10 | 1,800円 | コラッセふくしま |
| 5 | 国際交流の在り方について~スリランカの歴史・文化・教育~ 申込締切:4月21日(金) | 鈴木 賢司 林 由美子 野崎 修司 | 平成29年5月20日(土)、5月27日(土) 13:30~15:00 | 1,800円 | 福島大学街なかランチ舟場 |
| 6 | 歴史小説への誘い 申込締切:4月21日(金) | 九頭見和夫 勝倉 壽一 早川 正信 | 平成29年5月20日(土)、5月27日(土)、6月3日(土)、6月10日(土) 14:00~16:00 | 4,800円 | 福島テルサ、ラコバふくしま |
| 7 | 快適な暮らしを創る再生可能エネルギー熱 申込締切:4月21日(金) | 赤井 仁志 | 平成29年5月27日(土) 13:00~16:10 | 1,800円 | コラッセふくしま |
| 8 | 睡眠学入門 申込締切:4月21日(金) | 高原 円 小山 純正 | 平成29年6月1日(木)、6月8日(木)、6月15日(木) 18:30~20:00 | 2,700円 | コラッセふくしま |
| 9 | バイオマス・エネルギーの可能性 申込締切:4月21日(金) | 小井土賢二 | 平成29年6月3日(土) 13:00~16:10 | 1,800円 | ラコバふくしま |
| 10 | 生涯学習・成人学習の意味とは? :心理的効果を中心に(福島開講) 申込締切:4月21日(金) | 木暮 照正 | 平成29年6月6日(火)、6月13日(火)、6月20日(火) 19:00~20:30 | 2,700円 | 福島大学街なかランチ舟場 |
| 11 | 生涯学習・成人学習の意味とは? :心理的効果を中心に(郡山開催) 申込締切:4月21日(金) | 木暮 照正 | 平成29年6月7日(水)、6月14日(水)、6月21日(水) 19:00~20:30 | 2,700円 | 郡山市労働福祉会館 |
| 12 | 健康寿命を延ばそう~ロコモチャレンジ(運動器症候群を防ぐ)~ 申込締切:4月21日(金) | 鈴木裕美子 | 平成29年6月16日(金)、6月23日(金) 19:00~20:30 | 1,800円 | 福島テルサ |
| 13 | 王朝文学の謎 申込締切:4月21日(金) | 勝倉 壽一 | 平成29年6月17日(土)、7月1日(土)、7月15日(土) 14:00~16:00 | 3,600円 | 郡山市労働福祉会館 |
| 14 | 都市で語る東アジアの近代 上海、大連、ハルビン、ソウル 申込締切:4月21日(金) | 手代木有児 朱 永浩 伊藤 俊介 | 平成29年6月23日(金)、6月30日(金)、7月6日(木)、7月13日(木)、7月21日(金)、7月28日(金) 18:30~20:00 | 5,400円 | 福島大学街なかランチ舟場 |
| 15 | 楽しい染色-その1:染色の基礎を学んで自由製作「電子レンジで省エネ染色、絞り、ロウケツで、のれん、シャツ、絹のスカート、など」 | 金澤 等 | 平成29年7月12日(水)、7月19日(水)、7月26日(水)、8月2日(水)、8月9日(水) 18:00~20:00 | 6,000円 | 福島大学金谷川キャンパス |
| 16 | 現代社会とキャリア形成支援~キャリア発達とその支援について~ 申込締切:4月21日(金) | 五十嵐 敦 | 平成29年8月2日(水)、9月6日(水) 18:30~20:00 | 1,800円 | 郡山市労働福祉会館 |
| 17 | 海外文学を読み直そう 申込締切:4月21日(金) | 勝倉 壽一 | 平成29年8月19日(土)、9月2日(土)、9月16日(土) 14:00~16:00 | 3,600円 | 福島テルサ |
| 18 | やり直しの英語1 申込締切:8月18日(金) | 飯嶋 良太 | 平成29年9月2日(土) 13:00~16:00 | 1,800円 | 福島大学金谷川キャンパス |
| 19 | 経済から考える世界と日本 申込締切:8月18日(金) | 菊池 智裕 | 平成29年9月2日(土)、9月9日(土)、9月30日(土)、10月1日(日)、10月7日(土) 10:30~12:00 | 4,500円 | 福島大学街なかランチ舟場 |
| 20 | 世界の文学、日本の文学 申込締切:8月18日(金) | 九頭見和夫 早川 正信 佐藤 彰 | 平成29年9月16日(土)、9月23日(土)、9月30日(土)、10月7日(土) 14:00~16:00 | 4,800円 | 郡山市労働福祉会館 |
| 21 | 楽しい染色--その2:さらに楽しく、達人をめざそう:「オリジナルのワンピース他、柿渋染めでバラソル、バッグ、ポリエステルも染色できる」 申込締切:8月18日(金) | 金澤 等 | 平成29年9月27日(水)、10月4日(水)、10月11日(水)、10月18日(水)、10月25日(水) 18:00~20:00 | 6,000円 | 福島大学金谷川キャンパス |
| 22 | 「レオナルド・ダ・ヴィンチに学ぶ絵画の技法・Life Drawing」コース:1部 申込締切:8月18日(金) | 渡邊 晃一 | 平成29年9月28日(木)、9月29日(金) 10:00~12:00、13:00~16:00 | 6,000円 | 福島大学金谷川キャンパス |
| 23 | 「レオナルド・ダ・ヴィンチに学ぶ絵画の技法・Life Drawing」コース:2部 申込締切:8月18日(金) | 渡邊 晃一 | 平成29年9月30日(土)、10月1日(日) 10:00~12:00、13:00~16:00 | 6,000円 | 福島大学金谷川キャンパス |
| 24 | 健康寿命を延ばそう~ロコモチャレンジ(運動器症候群を防ぐ)~ | 鈴木裕美子 | 平成29年10月6日(金)、10月13日(金) 19:00~20:30 | 1,800円 | 福島テルサ |
| 25 | 藤沢周平の世界 申込締切:8月18日(金) | 九頭見和夫 | 平成29年10月14日(土)、10月28日(土)、11月11日(土) 14:00~16:00 | 3,600円 | 郡山市労働福祉会館 |
| 26 | 「源氏物語」の世界 申込締切:8月18日(金) | 勝倉 壽一 | 平成29年11月18日(土)、11月25日(土)、12月2日(土)、12月9日(土) 14:00~16:00 | 4,800円 | ラコバふくしま |
| 27 | 脳の不思議をさぐる 申込締切:12月15日(金) | 小山 純正 高原 円 | 平成30年2月1日(木)、2月8日(木)、2月15日(木)、2月22日(木) 18:30~20:00 | 3,600円 | 福島テルサ |

平成 30 年 1 月 4 日

教 員 各 位

地域創造支援センター生涯学習部

平成 30 年度『公開授業』登録のお願い

平成 15-16 年度の試行期を踏まえ、平成 17 年度からは「公開授業」(正規授業を一般市民に開放する取り組み)を本格実施に切り替えて、推進して参りました。

多くの先生方のご協力の下、平成 29 年度は、前期 18 科目 36 名、後期 15 科目 26 名の市民を公開授業受講者として受け入れることができました。この場を借りてご報告の方々御礼を申し上げます。

公開授業は、本学教員の教育的資源を一般市民の方々に還元する機会でもあります。是非、ご担当される授業のうち、相応しいものを公開授業科目としてご登録ください。

担当科目を公開授業としてご登録していただける場合には、地域創造支援センター専任教員の木暮まで電子メールにてお申込ください。電子メール以外でのお申込を希望される場合には、別途木暮までご相談ください(内線：3372)。

申込先

地域創造支援センター専任教員 木暮

電子メール(生涯学習部代表アドレス): syogai@adb.fukushima-u.ac.jp

研究室内線: 3372

申込方法

別紙「平成 30 年度『公開授業』計画書」に必要事項をお書き添えの上、メール添付等でご提出ください。(計画書は教職員専用総合案内または生涯学習部HP < <http://www.111.fukushima-u.ac.jp/> > よりダウンロード願います。)

申込締切

平成 30 年 1 月 26 日(金)

平成30年度「公開授業」計画書

| 事項 | 内容 |
|---------|--|
| 継続 / 新規 | 継続 ・ 新規 |
| 科目名 | |
| 科目区分 | 共通領域科目 ・ 専門領域科目(学類) |
| 教室 | |
| 学類 | 学類 |
| 担当講師 | |
| 開講時期 | 4月～8月 ・ 10月～翌2月 ・ 4月～翌2月 |
| 曜日・時限 | 曜日 時限 |
| 難易度 | A(1年次向け) ・ B(2年次向け) ・ C(3年次以上向け) |
| 受講料 | |
| 定員 | |
| 授業概要 | |
| 特記事項 | |

申込先: 地域創造支援センター専任教員 木暮

電子メール(生涯学習部代表アドレス): syogai@adb.fukushima-u.ac.jp

研究室内線: 3372

申込締切: 平成30年1月26日(金)

「公開授業」計画書【記入例】

| 事項 | 内容 | 記載方法 |
|---------|--|--|
| 継続 / 新規 | 継続 | 前年度も公開授業登録をした場合は「継続」を選択してください。変更点がなければ科目名以外の記載は必要ありません(変更があった箇所だけ記載してください)。新規登録の場合は「新規」を選択し、以下の項目すべてをお書きください。 |
| 科目名 | 心理学特殊講義(基礎) | 科目名をお書きください。 |
| 科目区分 | 専門領域科目(人間発達文化学類) | 共通領域科目 / 専門領域科目の別を選択してください(専門領域科目の場合は学類名も記載してください)。 |
| 教室 | | これはCERA側で記載します。 |
| 学類 | 地域創造支援センター | 所属学類等をお書きください。 |
| 担当講師 | 木暮 照正 | 担当者のお名前をお書きください(複数の場合は全員の氏名を記入し、とりまとめ役の方のお名前を先頭に置いてください)。 |
| 開講時期 | 4月～8月 | 前期(4月～8月) / 後期(10月～翌2月) / 通期(4月～翌2月)を選択してください。 |
| 曜日・時限 | 火曜日2時限 | 曜日時限をお書きください。 |
| 難易度 | B | 1年次向けはA、2年次向けはB、3年次以上向けはCを選択してください。 |
| 受講料 | 7,000円 | これはCERA側で記載します。 |
| 定員 | 5名 | これはCERA側で記載します(原則5名、語学等は3名です)。なお、これを超えて市民のご希望があった場合、若干名であれば別途受け入れについてご相談させていただくことがあります。 |
| 授業概要 | 心理学の主要な研究法である認知研究法について概説します。講義の前半では生物学的・現象学的な研究の枠組みを概説し、後半は認知研究の展開(個人差・個性へのアプローチ、社会環境・メディアからの影響)について取り上げます。また可能な範囲で授業内で簡単なデモンストレーション、実験調査の体験をしてもらうことも考えています。 | 200字程度で授業概要をお書きください。 一般市民が参加するに当たって、予め望まれる学力水準がはっきりしている場合にはそのことを明記してください。 指定教科書を利用される場合にはその情報(著者・書籍名・出版元・価格等)もお書き添えください。 |
| 特記事項 | | 通常は空欄で結構です。 希望者多数の場合は原則として先着順としておりますが、授業の特性上、極めてやむをえない事情があり、担当講師(陣)の方で選抜決定したいという場合は、その旨をこちらにお書きください。市民向け募集要項にその旨を注記致します。 |

平成 30 年 1 月 4 日

教 員 各 位

地域創造支援センター生涯学習部

平成 30 年度『出前講座講師一覧』 更新及び新規登録のお願い

本学の地域貢献事業の一つとして出前講座講師派遣事業に取り組んでおりますが、多くの教員の方に「講義題」の登録をしていただいております。この場を借りて、御礼申し上げます。

さて、来年度の広報を準備する時期がきましたので、必要に応じて情報の更新をお願い申し上げます。今年度から本学に着任された先生方で、まだ講師登録がお済みでない方は、是非この機会に登録をお願い申し上げます。

今年度までの出前講座講師一覧の情報は、地域創造支援センター生涯学習部のウェブページ（http://www.lil.fukushima-u.ac.jp/c_demaee-02.html）にも掲載しておりますので、ご参照ください。

更新もしくは新規にご登録していただける方は、地域創造支援センター専任教員の木暮まで電子メールにてお申込ください。電子メール以外でのお申込を希望される場合には、別途木暮までご相談ください（内線：3372）。

なお、出前講座の「講義題」に加えて講座の主な対象者や具体的な内容・方法（開講可能な時間数等）についてもお知らせいただければ生涯学習部のウェブページに公開致します（任意項目）。講義題に合わせてご連絡いただければ幸いです。

更新のご連絡がない場合は、今年度のもをそのまま来年度の一覧表にも掲載させていただきますので、ご確認をお願いします。

申込先

地域創造支援センター専任教員 木暮

電子メール（生涯学習部代表アドレス）：syogai@adb.fukushima-u.ac.jp

研究室内線： 3372

申込方法

「氏名」「職名」「研究分野」「講義題」「所属（学類・センター）」（「主な対象者や具体的な内容・方法」*）をメール本文にお書き添えの上、お送りください。

研究分野と講義題は複数でも構いません。

研究分野は 30 字以内、講義題は一題につき 40 字以内、主な対象者や具体的な内容・方法は 200 字程度でそれぞれお書きください。*「主な対象者や具体的な内容・方法」は任意項目ですので、記載されなくても結構です。

申込締切

平成 30 年 1 月 26 日（金）